

みんなで防ごう! “受動喫煙”

— たばこの煙による健康被害は、“吸う人”だけでなく“吸わない人”にも影響を及ぼします —

受動喫煙とは

たばこから直接出る煙（副流煙）や 喫煙時に喫煙者が吐く息に混じった煙（呼出煙）を周囲の人が吸い込むことです。副流煙には喫煙者が直接吸いこむ主流煙よりも多くの有害物質が含まれています。

受動喫煙による周囲への健康被害

受動喫煙による周囲への健康被害は、科学的に明らかになっています。受動喫煙による年間死亡数は約1万5千人（肺がん2,480人/虚血性心疾患4,460人/脳卒中8,010人）（※）と推計されており、受動喫煙防止の早急な対策が求められます。

※「厚生労働科学研究費補助金たばこ対策の健康影響および経済影響の包括的評価に関する研究」平成27年度報告書より



受動喫煙が原因と考えられる健康被害



Q & A

Q ベランダで吸えば大丈夫?

A サッシや窓の隙間から室内に煙が流れ込むほか、喫煙者が室内に戻ってから吐く息の中にも有害物質が含まれるので、受動喫煙を防ぐことはできません。集合住宅などの場合、周囲の住民も影響を受ける可能性があります。

Q 換気扇や空気清浄機があれば大丈夫?

A たばこの煙の成分の多くは気体ですが、気体は空気清浄器を素通りしてしまうため、有害な物質を取り除くことはできません。



Q 飲食店などで喫煙席と禁煙席が分かれていれば大丈夫?

A 喫煙場所から煙が流れ出ないように対策をしていないお店では、禁煙席を利用していても受動喫煙は防げません。

受動喫煙を防ぐために

- ◆ “吸う人”も“吸わない人”も受動喫煙が健康に及ぼす悪影響についての理解を深めましょう。
- ◆ 喫煙者は医療保険適用となる禁煙外来を積極的に活用して禁煙治療をしましょう。



山形県・山形県保険者協議会

※山形県保険者協議会とは、県内の医療保険者により被保険者の健康保持増進と円滑な事業を行うために設立された団体です。

